

森のおくりもの5月



ホオノキ（モクレン科）



太白山の雑木林は、草花から木々の花へと主役が移ってきております。萌黄色と一口に言っても植物の種類によって様々な色があります。毎年、木々の若葉が開いてくるとそれに合わせた様に、小さな幼虫が幹を上ってきたり、1mmにもならない卵で約9ヶ月間も過ごしていた虫がかえったり、南の国から虫を求めて小鳥が渡ってきたりと、たくさんの生き物たちのくらしのサイクルが関係しあっているのに感心します。私たちもかつてはそんな自然界のサイクルに関っていたのでしょうか。

【写真・文 早坂 徹】

白いぷちぷちレストラン サワフタギ



芝生広場の四阿のそばに、ふわふわとした白い花が咲くサワフタギがあります。サワフタギは、花にも葉っぱにもいろんな虫がやってきて人気があります。人気がありすぎて時には葉がほとんどなくなってしまいうこともあり、枯れてしまわないかと心配になった年もありました。今年はどんな虫たちがやってくるのでしょうか、ぜひ観察してみてください。

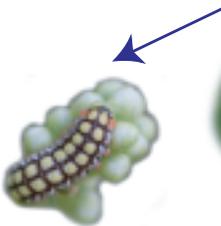


■たくさんの虫に受粉を手伝ってもらえると、秋にはきれいな瑠璃色の実をつけることができます。

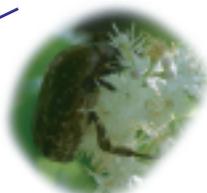


葉を食べる虫、 花にくる虫

■シロシタホタルガの幼虫はまだ葉が展葉していないうちからいたりします。蕾の上にいると、もしかしてその模様は蕾っぽくしているのかも？なんて思ってしまう。



ガの仲間



ハナムグリの仲間



アブの仲間



チョウの仲間



カミキリムシの仲間



コメツクムシの仲間

カメムシの仲間

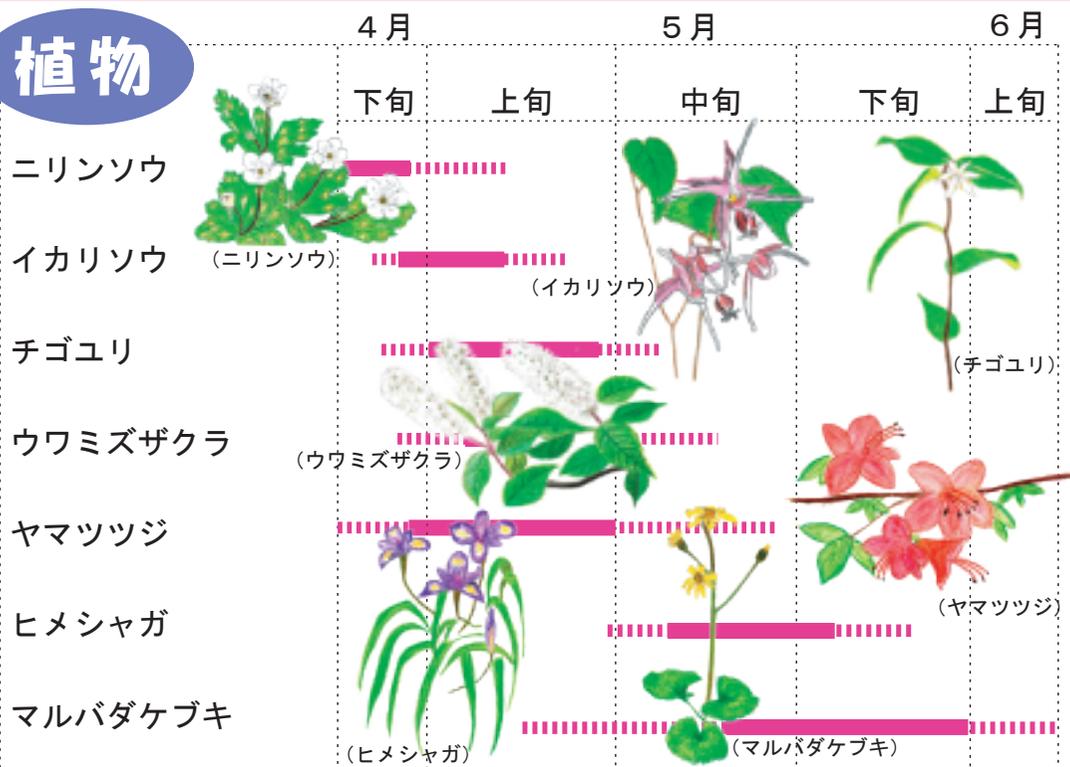


■花には、いろいろな虫たちがやってきて花粉を運んでくれます。また、それらの虫たちを狙ってクモも潜んでいます。

【レンジャー：黒川周子】

5月の生物ごよみ

植物

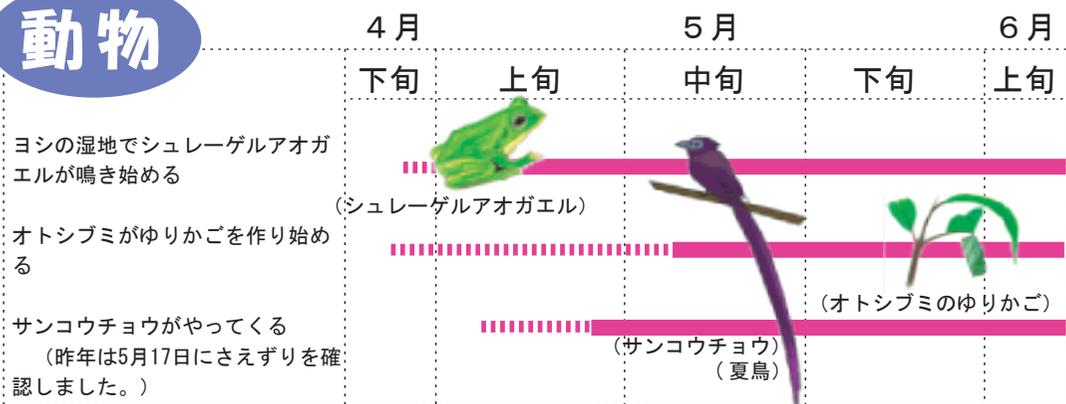


植物の開花が昨年と比べ10日ぐらい早く進み、毎年5月に見頃をむかえていたチゴユリやウワミズザクラまでが4月後半に咲き始めました。

特に4月、5月は植物の開花ラッシュに入り、4月だけで99種の開花が確認されました。

夏鳥たちも続々と姿を見せ始めオオルリ、キビタキ、ヤブサメ、センダイムシクイ、コサメビタキなどが確認されています。

動物



【レンジャー：齋 正宏】

※夏鳥 春に東南アジアなどの越冬地から日本に渡ってきて繁殖し、秋には帰っていく鳥。日本にいる期間は種類によって違うが、おもに3月～10月の間になる。

森のことは

6年間勤務していた青葉の森緑地からの異動で4月に着任いたしました新田隆一（にった りゅういち）と申します。太白山自然観察の森にはイベントやガイドウォークなどで何度かは来ておりましたが、これからどうぞよろしくお願ひします。

このページは、自然の様子やできごとを四字熟語やことわざなどに当てはめて、森で感じた言葉をお届けするコーナーにしていきたいと思ひます。

『一期一会』

「どの季節が一番いいですか？」と質問されるとしたら、いつの季節も素敵なシーンがありどれも捨てがたくて悩みますが、私が一番好きなのは芽吹きめぶきの時期です。例年ゴールデンウィーク頃に芽吹きが始まるので、この時期を毎年楽しみにしています。今年ことしは自然の推移がいつもとは違い、早くも終わってしまいました。



私は、芽吹いたときに見える葉の毛が光に当たって銀色に輝く瞬間が何ともいえず大好きです。この時期の自然は刻一刻と変わっていくので、写真を撮り損ねたので明日また撮ろうと思っても同じ様子ではなくなっています。美しく輝くちょうどいい瞬間、そのシーンはもう戻ってこないのので「一期一会」の出会いだなぁと感じます。

また来年を楽しみにと思った時、この大好きなシーンを多くてもあと30回くらい楽しめるかどうかなんだと気づきました。そう思うとこれからは毎年そのときの出会いを大切にしようと思ひました。 【レンジャー：新田隆一】



森のおとしもの



その① 「エビフライと小エビフライ」

森を歩いていると、きれいな鳥の羽、セミのぬけがら、あざやかな紅葉、そして正体不明な謎の物体などなど、いろいろなものをひろいます。それらの“ちいさな宝物”たちのついて、話をしたいと思います。

さて右下の写真ですが、いったい何でしょうか？

上の“森のエビフライ”は、実際に拾った方も多いのではないのでしょうか、ニホンリスが樹についているアカマツの実をかじって種を食べた痕です。ではその下はなんでしょう？アカマツの食痕をそのまま小さくしたみたいですね。私は“森の小エビフライ”と勝手に呼んでいますが、正体はスギの実の食痕です、これもリスが食べたのではないか、と思います。拾ったのは秋から冬にかけてで、まだ青い色が残っていて強くスギの香りがしていました。樹についているうちにたべているのでしょう。

今度その姿を観察して落とし主を確認したいものです。

…運が良ければですが。

【レンジャー：木田秀幸】



はじめまして

4月1日より自然観察の森の仲間になりました木田秀幸です。皆さんと多くの生き物と出会って、ワクワクや感動を探していけるよう学んでいきたいと思います。

どうぞよろしくお願ひします。





5月のイベント & お知らせ

◆おはよう野鳥かんさつ

・日本野鳥の会宮城県支部の竹丸支部長を講師に迎え、初夏の森で野鳥の声と姿を探します。

【日 時】5月12日(土)
午前6時半～8時

【持ち物】歩きやすい服装、雨具、飲み物
観察用具(身分証提示で双眼鏡の貸出あり)
※参加申込み不要です。



◆若葉の虫むしめっけ

・若葉はいろんな虫のごちそう!どんな虫にあえるかな!?未就学児のお子さんと保護者の方向けの昆虫観察会です。

【日 時】5月12日(土)
午前10時～11時半

【定 員】15名(先着)
【持ち物】歩きやすい服装、雨具、飲み物

【申込み】5月6日(日)午前9時～電話で



◆草花あそびしよう

・一緒にかわいい野草と遊んでみませんか?未就学児のお子さんと保護者の方のために草花観察を行います。

【日 時】5月26日(土)
午前10時～11時半

【定 員】15名(先着)
【持ち物】動きやすい服装、雨具、飲み物
【申込み】5月8日(火)
午前9時～電話で



◆館長と森を歩こう

・観察センター館長の早坂が初夏の森を案内します。

【日 時】5月27日(日)
午前10時～11時半

【持ち物】歩きやすい服装、飲み物、雨具

※参加申し込み不要です。



毎週

日曜日 『ガイドウォーク』の日!

5月のテーマは「輝く若葉のなかで」

6日、13日、20日、27日です。

開催時間:午前 10:00～11:30
:午後 13:30～15:00

森のちいさなアトリエ

準備してある材料を使って、誰でも自由にクラフトが作れます。



4・5月は
ちぎれ絵ロースウィンドウ

ヤマツツジの丘からヨシの湿地へ通じる橋が老朽化のため、しばらくの間通行止めになります。

5月の休館日

1日、7日、14日、21日、28日

♪森へおいでください♪

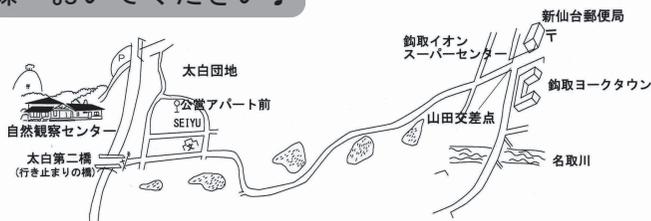
宮城交通バスの場合

- ① 仙台駅 乗車時間 約40分
- ② 長町駅東口 乗車時間 約30分
- ③ 八木山動物公園駅 乗車時間 約10分

【行先】①②③ 「太白団地経由山田自由ヶ丘車庫行」乗車
(※③のみ乗車可「太白団地・山田自由ヶ丘経由仙台南ニュータウン行」)
いずれも②公営アパート前 下車→徒歩15分

お車の場合

国道286号線の山田交差点から太白団地方面へ。
道々の案内板に従って約10分で駐車場へ。徒歩5分でセンター



自然観察の森の最新情報、「森のおくりもの」
バックナンバーはWebでチェック!

2018年5月号(毎月1回5日発行)

発行:(公財)仙台市公園緑地協会

編集:仙台市太白山自然観察の森 自然観察センター
〒982-0251 仙台市太白区茂庭字生出森36-63

Tel: 022-244-6115 FAX: 022-244-6133

「杜のひろば」URL: <http://www.sendai-park.or.jp/web/info/taihakusan/index.html>